

2020年 10月号
vol.25 no.10



[特集]

学び直しの排便ケア

うん、これで完璧! 腸役に立つ!

[インタビュー]

株式会社デザインケア

藤野泰平

2020年 7月号
vol.25 no.7



[特集]

**在宅高齢者に
よく処方されている薬**

〃現場的要点、をまとめました

[新連載]

物語で紡いでいく在宅ケア
いえラボからの活動より

バックナンバーのご注文について

▶2019年2月号以降のバックナンバーは、
医学書院販売・PR部まで。
☎03-3817-5659 Fax03-3815-7804
または本誌内の購読申込書にてご注文ください。

▶2019年1月号以前のバックナンバーは、
(株)東亜ブックまで。
☎03-5947-4781 Fax03-3923-4539
<http://www.toabook.com>

『訪問看護と介護』を
毎号チェックするなら、
「年間購読」がオススメです!

POINT
1

冊子のみの年間購読なら、
1冊ずつ購入するよりも、**断然**おトク!

¥

POINT
2

発行後、**送料無料**でお届け。
すぐに手に入る!



POINT
3

「電子版」なら、2000年(vol.5)以降の
バックナンバーも**読み放題!**

1年分の料金で20年間の記事が読み放題。
ご覧いただける総冊数で換算すれば、
1冊約**60円**。
キーワードで読みたい話題を
1発検索できます。



お申込方法



お電話で!

医学書院販売・PR部 **03-3817-5659**



インターネットで医学書院ウェブサイトから!

https://www.igaku-shoin.co.jp/journal_subscription

お支払い方法

- ゆうちょ銀行支払い
- コンビニエンスストア支払い
- クレジットカード決済

※弊社特約店およびお近くの書店でもお申込みできます。

※「クレジットカード決済」でお申し込みいただくと、翌年以降も自動継続となり、更新のお手続きがスムーズになります。

お問い合わせ

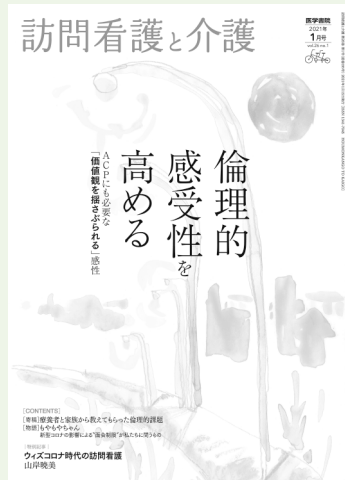
年間購読に関するお問い合わせは、
医学書院販売・PR部まで(☎03-3817-5659)。

訪問看護と介護

バックナンバーのご案内

2021年 1月号

vol.26 no.1



【特集】

倫理的感受性を高める

ACPIにも必要な「価値観を揺さぶられる」感性

療養者や家族から学んだ倫理的課題

Case①～④

| 瀧本千春／倉持雅代

| 森本清美／宮子あずさ

【物語】もやもやちゃん

新型コロナによる“面会制限”が

私たちに問うもの

| 新城拓也

【特別記事】

ウィズコロナ時代の

訪問看護【後編】

| 山岸暁美

【新連載】

訪問看護師のための

判断力トレーニング

| 清水奈穂美

2020年 12月号

vol.25 no.12



【特集】

コロナ禍で在宅ケアをつなぐために
試行錯誤する現場からの報告

【特別記事】

ウィズコロナ時代の訪問看護【前編】

| 山岸暁美

【インタビュー】

ポジティブヘルスでいこう

| 紅谷浩之

2020年 11月号

vol.25 no.11



【特集】

在宅浮腫マネジメントの
ための新常識

利尿薬だけの対応になっていませんか？

【特別記事】

新型コロナウイルス感染症

インフルエンザ流行期前に

準備しておきたいこと

| 佐々木淳

2020年 9月号

vol.25 no.9



【特集】

精神科訪問看護で必須になった
GAF尺度とは

診療報酬改定の意味と展望

【特別記事】

特定行為研修修了者の

実践と手応え

| 樋口秋緒

| 佐藤千津代

2020年 8月号

vol.25 no.8



【特集】

災害への備え、どうする
BCPの考え方と作り方

【緊急特集】

新型コロナ、第1波の経験、

第2波への準備

●2020年6月号(vol.25 no.6)

【特集】心不全在宅管理 ケアと治療をつなげる「翻訳」スキル

●2020年5月号(vol.25 no.5)

【特集】「喪失」に直面する人へのケア

●2020年4月号(vol.25 no.4)

【特集】ポケットエコーは在宅ケアでどう使える！ 現場でどう使うか、現場はどう変わるか

●2020年3月号(vol.25 no.3)

【特集】ユマニチュードで認知症ケアがつながる 地域での成果と可能性

●2020年2月号(vol.25 no.2)

【特集】訪問看護師の臨床推論 私たちはどういうプロセスで考え、判断しているか

●2020年1月号(vol.25 no.1)

【特集】施設看取りを実現しよう 「介護スタッフへのサポート」が求められている